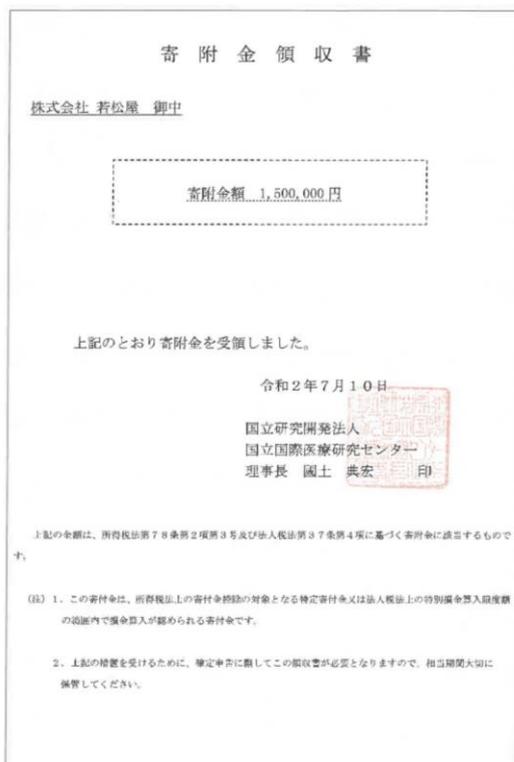


大きなヒカリへの第一歩「ワクチン開発」に支援 国立国際医療研究センターへ150万円を寄付 「花火のチカラ」出荷数量5万個突破で1回目の寄付を実施

玩具花火、煙火、玩具、雑貨、菓子を製造・販売する株式会社若松屋（本社：愛知県西尾市、代表取締役：佐野泰隆）は7月10日に国立国際医療研究センターへ150万円寄付を行いました。

今回の寄付は当社が企画した『花火のチカラ PROJECT』の一環として、当社より「花火のチカラ」の出荷数1セットに対して30円を寄付する取り組みです。7月6日時点で「花火のチカラ」の出荷数量が5万個を超え、寄付金額が150万円に達したことから1回目の寄付を行いました。

また、7月13日に国立国際医療研究センターを訪れ、寄付についての報告を行いました。



7月13日は、国立国際医療研究センター理事長の国土典宏氏の元を訪れ、当社取締役副社長である佐野明正より今回の「花火のチカラ PROJECT」の趣旨及び「花火のチカラ」の商品説明を行い、1回目として150万円寄付させていただいたことを報告しました。

国土理事長からは「花火はみんな好きなので今年は東京で見れないのが残念です。早く見れる日が来るといいですね。」というコメントをいただきました。また「皆さまの高い志をワクチン開発へ活かしたい」ともコメントいただきました。

当社では今回の寄付を未来への1歩目と捉え、今後もさらなる支援へつながるように改めて「花火のチカラ PROJECT」を進めていく決意をしました。

【花火のチカラプロジェクト】第1弾概要

① プロジェクト限定の花火セット「花火のチカラ」を販売します。

＜販売日＞ 2020年7月1日（水）より

＜販売場所＞ イトーヨーカドー、ドン・キホーテ他、全国小売店

＜価格＞ 1セット300円（税別・メーカー希望小売価格）

＜セット内容＞ 気軽に遊べる線香花火と煙の少ない手持ち花火のセット

② 当社より「花火のチカラ」の出荷時に1セットに対して30円を医療機関（国立国際医療研究センター）に寄付します。

③ 「花火のチカラ」で花火を楽しむ画像を当社公式 Twitter（<https://twitter.com/wakamatsuya>）で募集し、花火を通じて人と人とのつながりを作ります。※募集した画像1つ1つをパーツにモザイクアートを作成し、2021年以降に継続をする同プロジェクトに使用します。

④ 当プロジェクト参加の御礼と悪疫退散祈願をこめて、当社が8月7日（金）に場所は非公開で打ち上げ花火をあげます。打ち上げ花火の様子は全国からオンラインで楽しめるように Twitter でライブ配信します。



【会社概要】

会社名： 株式会社若松屋
代表： 代表取締役 佐野 泰隆
本社： 愛知県西尾市下羽角町岩谷56-1
東京支店： 東京都台東区柳橋1-5-6
貝吹工場： 愛知県西尾市貝吹町大牛切65
ホームページ： <http://www.wakamatsuya.tv/>
設立： 昭和39年（創業昭和12年）
資本金： 3000万円
年商： 35億円
従業員数： 55名
事業内容： 玩具花火、煙火、玩具、雑貨、菓子の製造・卸売

〈お問合せ先〉

株式会社若松屋 広報担当：平塚

TEL (03)5825-1331 FAX (03)5825-1338

担当者携帯 080-3533-4806 mail hiratsuka-0123-@world.odn.ne.jp

若松屋 広報事務局

担当：柴山（070-1389-0172）メール：pr@netamoto.co.jp

TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788